

科研費等に対する

# 国のオープンアクセス基本方針に 対応するには

OA

2025年度から公募する科研費等公的資金による助成を受けた研究成果について、「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」が決定されました。

詳しくは  
こちら



科研費等に対する国のオープンアクセス基本方針に対応するには  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/1402213>



## 1 誰が？

科研費等の競争的研究費を受給する研究者は

- ① 日本学術振興会（JSPS）科学研究費助成事業（科研費）
- ② 科学技術振興機構（JST）戦略的創造研究推進事業
- ③ 日本医療研究開発機構（AMED）戦略的創造研究推進事業（革新的先端研究開発支援事業）
- ④ 科学技術振興機構（JST）創発的研究支援事業

## 2 何を？

その研究成果である査読付き学術論文及び  
根拠データを（電子ジャーナルに掲載された査読済みの研究論文）

## 3 どうする？

所属機関のリポジトリ **KURENAI** で公開する  
もしくは出版社の電子ジャーナルサイトで OA 化する

あくまで原則を分かりやすくするため単純化していますので、留保事項や例外事項も存在します。詳しくは「科研費等に対する国のオープンアクセス基本方針に対応するには」（QRコード）をご覧ください。

京都大学では、2015年に国内初のOA方針を策定済みであり、  
研究者の皆さんの支援を行っています。

## 〔京都大学オープンアクセス方針〕



京都大学オープンアクセス方針  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13092>

京都大学は、2015年4月28日に「京都大学オープンアクセス方針」を採択しました。これは、京都大学の教員が生み出した学術論文等の研究成果を、**京都大学学術情報リポジトリ KURENAI** によりインターネット上で原則公開することを定めたものです。

## OAのメリット

- ✓ 論文のOA化により、高騰する電子ジャーナルを契約していない大学・機関の研究者にも、ご自分の研究成果を届けることが可能になります。
- ✓ 論文へのアクセスは確実に増え、特に機関リポジトリでのみOAである論文（出版社プラットフォームでOAではない論文）へのアクセスが顕著に多くなることが明らかになっています。  
西岡, 千文 (2020) 京都大学におけるオープンアクセス状況の調査. : 1-20
- ✓ 「ハイブリッドOAやグリーンOAの推進が、研究の質を示すFWCI（被引用指数）の高値と関連していること」、つまりOAは被引用指数の向上に繋がることが分かっています。  
委託調査「大学及び大学共同利用機関の研究力強化に必要な課題及び対策に関する調査報告書」（2024年3月）
- ✓ 「分野別に見てみると、人文学・社会科学研究でグリーンOA化されているもののFWCI（被引用指数）が顕著に高いことがわかる」と、特に人文学・社会科学分野で論文のリポジトリ公開が被引用数の増加、研究力可視化の向上に繋がることが分かっています。

# 京都大学の研究者は どう対応したらいい？

## HOW TO

科研費等の実績報告書提出時に困らぬよう、論文発表のつど、OA化しておくことをおすすめします。  
図書館機構では、そのための2つの支援活動を行っています。



京都大学学術情報リポジトリ

**KURENAI** 紅

Kyoto University Research Information Repository

## で自分の論文とその根拠データを公開する

京都大学学術情報リポジトリ KURENAI では、OAを推進するプラットフォームとして、京都大学で日々創造される研究・教育成果をインターネット上で公開しています。KURENAI はすでに **23 万件以上の論文等を公開し**、年間 600 万回を超える論文ダウンロード数を誇る、世界中でもトップクラスのプラットフォームです。

京都大学の所属者は誰でも無料で京都大学学術情報リポジトリ KURENAI をご利用いただけます！

KURENAI Deposit System



KURENAI 公開支援システム

STEP 1

SPS-ID で KURENAI 公開支援システムにログイン

STEP 2

Web of Science や researchmap から自動的に取得された論文情報が表示されます

STEP 3

論文の著者最終稿ファイルと根拠データをアップロードするだけ！カンタン登録！

研究データ（根拠データ）単体でも公開できます。また査読前にシークレット URL を発行して査読者にのみ共有も可能！



KURENAI公開支援システムマニュアル  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/1370229>

登録



公開

出版者の著作権ポリシーの調査は図書館におまかせ！正確なメタデータが付与されます

KURENAI



✓ 論文の根拠データに DOI を付与することができます！

✓ 論文の根拠データを先に KURENAI に登録・公開し、DOI を付与、その DOI を執筆中の論文に引用するというデータファーストな OA 研究サイクルが実現できます！

✓ KURENAI に登録した研究成果は researchmap に連携されるので、業績の管理がラク！



## 出版社の電子ジャーナルサイトで OA 化する

いくつかの大手出版社とは購読料と APC = 論文投稿料をセットで契約していますので、APC 割引制度が使えます。



オープンアクセス誌投稿料の割引情報について  
<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13089>

京都大学にはいろいろな出版社との APC 割引制度があります。例えば Elsevier、Springer、Wiley とは APC と電子ジャーナル購読料を包括した「転換契約」という契約を結んでいます。それにより APC は通常の価格から大幅に割引されます。割引率や必要な手続きは出版社やジャーナルによって異なりますので詳しい情報については上記の「オープンアクセス誌投稿料の割引情報について」を見てみてください！